

改訂 幼児の教育内容とその指導

—教育計画の実践—

お茶の水女子大学附属幼稚園・幼児教育研究会 編

本年度改訂された「改訂幼児の教育内容とその指導」を拝見して子どもたちの幸せをしみじみと感じました。

幼稚園の先生には学がない……とか、理論的なものがないとか……幼児教育が盛んになるにつれて幼稚園の先生に対する批判の声が高まっている時、こんな立派な指導書が出されたことを実に嬉しく思います。

むずかしい日々の指導がそのまま手にとるように、わかりやすく記録されている上に、権威ある先生方によって理論の裏づけがされていることの力強さが一字一句の活字にはっきりと現われていてほんとに嬉しいことです。しかも昨年度文部省から示された教育要領を現場の指導にうつして全領域にわたるこの教育内容の「計画と実践」の結果を示して下さったことは全国に数多く同じ仕事をもつ幼稚園の先生方に何と役に立つ指導書であることかと1ページ1ページゆっくりとよませていただきました。

六つの領域が示されたことによって、とかく幼稚園の教育内容を小学校の学習内容に近づけて考えたがる人々がでてきたり、またその指導の方法も小学校の指導の形ににってきたような心配をもたれる今、このように具体的にわかりやすく示された正しい指導書の出されましたことを若い先生方にも経験ある先生方にもご紹介してぜひおすすめいたします。

(A5 352頁 320円 ㊦40円)

東京都文京区立第一幼稚園々長

山 村 き よ